

講師プロフィール

講座1 企業と人権 - 社会的差別の現実と差別解消の法制度 -

谷川 雅彦さん(一般社団法人部落解放・人権研究所 代表理事)



1963年生まれ。部落解放同盟中央本部執行委員、一般社団法人部落解放・人権研究所所長などを経て、2019年6月同研究所代表理事に就任。三重県伊賀市人権政策審議会会長。世界人権宣言大阪連絡会議事務局長、一般社団法人大阪府人権協会理事。近畿大学非常勤講師を務める。

講座2 企業における人権啓発活動や研修の取組みについて

原田 憲正さん(山九(株)労政部 人権啓発担当参与)



岡崎工業(株)に入社後、社内同和問題推進委員会の事務局業務を通して、同和地区の人々との交流体験から部落差別の実態を学ぶ。山九(株)と合併後1995年から社内人権啓発推進委員会の事務局の業務に従事。人権啓発専門部長を経て、現在は人権啓発担当参与。北九州市人権施策審議会委員、北九州市人権問題啓発推進協議会企業部会長、福岡県人権問題啓発・研修講師団などを務め、企業内外での人権・同和問題研修など幅広く活動している。

講座3 企業をめぐる多様性と可能性

磯間 由里香さん(Take it! 虹 代表)



平成元年生まれ。性的少数者に関する講演や交流会・映画祭の開催を通じ、サポート啓発活動を行っている。H28年長崎県人権教育・啓発推進懇話会委員、R1年長崎市人権教育・啓発審議会委員に就任。行政への提言や他の市民団体との連携を通じ、全ての人がちがいを越えて共生するまちを目指している。現在は長崎県からの委託を受け【長崎県内の性的少数者に関するWEBアンケート】を実施している。

講座4 改定入管法と企業の責任～多文化共生の実現にむけて～

旗手 明さん(公益社団法人自由人権協会 理事)



長らく外国人技能実習(研修)制度の問題に取り組み、ケースワークや政策提言のほか、外国人労働者政策に関わる論文を数多く発表している。2016年の技能実習法案の国会での審議の際は、参議院法務委員会の参考人として意見を述べた。最新論文として「技能実習制度からみた改定入管法」など。